

略歴

【学歴】

1969年3月 大阪府立北野高等学校卒業
1970年4月 東京大学教養学部文科三類入学
1974年3月 東京大学文学部社会学専修課程卒業 文学士
1976年3月 東京大学大学院社会学研究科社会学Aコース修士課程修了 社会学修士
1978年9月 東京大学大学院社会学研究科社会学Aコース博士課程退学

【職歴】

1978年10月 東京大学新聞研究所助手
1982年4月 東京大学教養学部助教授
1996年4月～ 東京大学大学院総合文化研究科教授（教養学部兼担）
2004年4月 東京大学評議員・大学院総合文化研究科副研究科長・副学部長（～2006年3月）
2005年4月 東京大学教養学部附属教養教育開発機構執行委員長（～2009年3月）
2012年10月～ 独立行政法人大学評価・学位授与機構客員教授（～2016年3月）
2016年4月～ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構特任教授
2016年6月 東京大学名誉教授

【主な社会活動】

東京都情報公開条例策定委員会委員（1999年）
武蔵野市第4期調整計画策定委員会副委員長（2007年）
武蔵野市第5期基本構想・長期計画策定委員会委員長（2011年）
台東区就学前教育・保育のあり方検討会座長（2012年）

【その他】

フルブライト奨学金によりカリフォルニア大学バークレー校にて客員研究員（1990～92年）

主な業績

【論文・著書】

「相互主観性としての自己と他者：現象学と G. H. Mead」（修士論文、大学院社会学研究科）、1976年
「歴史に受肉した精神」『実存主義』78: 68-75、以文社、1976年
「〈共存在〉様式としてのコミュニケーション」『思想』635: 29-51、岩波書店、1977年
「規範の核心としての言語：沈黙論の試み」『ソシオロゴス』3: 160-175、1979年
「消費の禁止／性の禁止（1）：サモア社会における交換システムの構造」共著、『東京大学新聞研究所紀要』29: 67-186、1981年
「消費の禁止／性の禁止（2）：サモア社会における交換システムの構造」共著、『東京

- 大学新聞研究所紀要』30: 81-161、1982年
- 「消費社会の身体技術論：〈性の広告〉を準拠として」(共著)、『(財)吉田秀雄記念事業財団助成研究集(第14次)』pp.261-286、1981年
- 「「イエイエ以後」の広告戦略」『月刊アドバタイジング』26(6): 100-102、株式会社電通、1981年.
- 書評「ルネ・シラール著：世の初めから隠されていること」『エコノミスト』62(43): 95-98、毎日新聞社、1984年
- “Broadcasting in a Traditional Society: A Case Study on Radio in Western Samoa”『社会科学紀要』34: 169-193、東京大学教養学部社会科学科、1985年
- 「東大生は社会をどう見ているか：東京大学学生生活実態調査から」『大学と学生』232: 17-25、文部省、1985年
- 「「デュルクム」を超えて」『現代社会学 21』12(1): 34-43、アカデミア出版会、1986年
- 「「間人社会」の比較社会学：イエ社会とアイガ社会の近代化をめぐる」『文化と現代社会』pp.291-324、東京大学出版会、1987年
- 「戦略的 CC の展開」『コーポレート・コミュニケーション研究会 報告書』pp.46-58、日本経済新聞社マーケティング企画部、1987年
- 「若干の特殊分析：1986年学生生活実態調査の結果」『学内広報』772: .25-30、東京大学広報委員会、1987年
- 「マイノリティと社会の再生産」『社会学評論』44(3): 262-281、日本社会学会、1993年
- 『ライブラリー関連社会科学 2: ジェンダー』共編著、新世社、1994年
- 「ゆがんだくるつぼ」『アメリカと日本』pp.95-118、東京大学出版会、1994年
- 『儀礼としての経済：サモア社会の贈与・権力・セクシュアリティ』共著、弘文堂、1996年
- 『実用重視の事業評価入門 マイケル・クイン・パットン著』共編訳、清水弘文堂、2001年
- 「教育と入試」共著、『東京大学大改革 現状と課題 4 2004』pp.29-38、東京大学出版会、2005年
- 「東京大学における教養教育の評価と課題」共著、『大学評価・学位研究 1』pp.53-64、大学評価・学位授与機構、2005年
- 『教養のためのブックガイド』共編著、東京大学出版会、2005年
- 「授業評価を真に活用するために」『FD ジャーナル第6号』pp.38-44、跡見学園女子大学、2007年
- 「教養教育の新たな挑戦」共著、『大学評価文化の展開：評価の戦略的活用をめざして』pp.45-56、ぎょうせい、2008年

『社会学ワンダーランド』共編著、新世社、2013年

「社会がわかるとはどういうことか？社会学がわかるとはどういうことか？」『国際社会科学』85：7-21、東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻、2016年

「セックスウォッチングのすすめ」『東京大学「教養学部報」特選集』pp.169-171、東京大学出版会、2016年

【報告書（地域社会調査関係）】 東京大学教養学部相関社会科学研究室

『青森県佐井村の地域活性化』、1995年

『熊本県小国町のまちづくりに関する学術調査』、1996年

『長野県栄村における地域社会の創造』、1998年

『東京都目黒区におけるコミュニティと福祉社会』、1998年

『生活再建とネットワーク：阪神淡路大震災から4年の検証』、2000年

『被災地救援・復興支援：神戸ボランティア99人の生き方と言葉』、2003年

『ケアの社会化とコミュニティ：2002年度世田谷区調査最終報告書』、2004年

『ネットワークと地域福祉：2003年度世田谷区調査最終報告書』、2004年

『地域活性化の課題：路線商店街を中心として』、2012年

【報告書（その他）】

『在日と私たち』東京大学教養学部、1995年

『在日と私たち 2』東京大学教養学部、1996年

『東京大学の韓国人留学生：その生活状況と日韓関係への提言』共著、東アジア地域研究会、1997年

「駒場キャンパスにおける国際交流：AIKOM 留学に関する調査と提言」東京大学教養学部、1998年

『国際標準の学部初年次教育実現に向けて』東京大学教養学部、2007年

『ジェネリックスキルとしての討議力』東京大学教養学部、2009年

『教育から学びへ：大学教育改革の国際的潮流』東京大学教養学部、2010年

『討議について討議する』東京大学教養学部、2010年

【冊子】

『授業の中での討議力養成 HINTS 10』東京大学教養学部、2011年

<http://komed.sakura.ne.jp/tougi/documents/hints10.pdf>

【講演・口頭発表】（主たるもの）

報告「大学教育改革プログラム合同フォーラム（平成22年度）」、文部科学省主催、2011年1月

モデル授業「未来発見フォーラム」河合塾主催、2011年10月と2013年10月

講演「ジビエ料理で守れ、日本の里山と鳥獣被害」日仏会館、2013年3月

講演「東大での学びのすすめ」佐賀県立佐賀西高等学校、2013年9月

講演「141年後の『学問のすすめ』」長崎県立長崎西高等学校、2013年10月



作画は石川ゆう子さん
(国際社会科学専攻事務室)